

# 令和 8 年度事業計画

## 基本方針

地域の特性を活かした魅力ある高付加価値商品の開発促進と販売強化に取り組み、観光キャンペーンと連動し国内外からの誘客と観光消費額の拡大を図ります。

また、市町村や観光関係団体、会員企業等と連携し、観光DXの推進に取り組むとともに、昨年リニューアルした「岡山観光WEB」を活用し、多言語観光サイトやSNSとともに効果的な魅力発信に努めます。

特産品振興では、店舗リニューアルを行い、集客力向上と販売力強化を図り、県産品の魅力発信を推進します。

さらに、物価上昇や観光人材確保の困難化等が続く中、本県の観光産業の強靱化を図るため、県等と連携し、観光事業者の生産性向上や収益力アップに資する助成事業を実施します。

### [重点事項]

#### 1 魅力ある観光商品づくりとプロモーション

地域の特性を活かした魅力ある高付加価値商品の造成を促進し、国内外への発信、販売促進に努めるとともに、商談会や訪問活動等を通じた旅行会社へのプロモーションを展開します。また、助成金を活用した宿泊施設の省エネ化等の推進、観光事業者のインバウンド対応力の強化を推進します。

#### 2 観光DXの推進と情報発信力の強化

データプラットフォーム活用と人流データ分析等を進め、観光DXの推進や観光デジタル人材育成に取り組めます。また、岡山観光WEBや多言語サイトとSNSを効果的に組み合わせ、生成AIを活用しながら、ユーザー（ターゲット）に情報を戦略的に発信し、宿泊等の観光消費の拡大を図ります。

#### 3 「晴れの国おかやま館」リニューアルと特産品魅力発信の推進

店舗リニューアルによる集客力の強化を図るとともに、企画力・販売力のアップや、観光・物産の連携推進、地域の大学等と連携した商品開発・販売促進に取り組めます。また、大手ショッピングサイトで物産展実施や電子カタログギフト作成等により、さらなる県産品の魅力発信と需要喚起を図ります。

#### 4 フィルムコミッション活動とおもてなしの推進

積極的なロケ誘致に取り組むとともに、県内の組織と連携したロケ支援を行い、作品を活用した地域の魅力発信や観光誘客を図ります。また、観光客の満足度向上とリピーターの増加を目指し、ホスピタリティやガイドスキルのアップに取り組めます。

# I 誘客受入事業

## I-1 魅力ある観光商品づくりとプロモーション

### (1) 高付加価値商品の開発と販売促進

#### 事業の目的

観光消費額の増加に重点を置いた高付加価値コンテンツの造成・販売を促進し、観光客の満足度を高めることで、リピーターの増加を図り、選ばれる観光地化を目指す。

#### 実施内容

- ①高付加価値コンテンツ造成（エリア支援）【新規】
  - ・モデルエリアを設定し、地域事業者及び自治体等と連携の下、地域の強みを生かした宿泊に重点を置く持続可能なコンテンツ造成の支援
  - ・各種データを活用した分析に基づくプロモーション戦略の立案、検証への支援
- ②本物体験を提供するコンテンツ造成（事業者支援）
  - ・専門家派遣等による地域事業者と連携した魅力ある高付加価値商品の造成及び磨き上げへの支援
  - ・コンテンツ造成セミナーの開催
  - ・FAMツアー、プロモーション活動の展開

#### 目標（KPI）

- ①宿泊に重点を置く観光コンテンツの造成件数(プラン数)  
：10件
- ②OTAで販売する商品数：  
50件

#### 期待される効果

- ・高付加価値商品の販売の増加
- ・観光客、客単価の増加及び滞在時間の延長

## (2) 旅行会社へのプロモーション

### 事業の目的

主に募集型団体旅行を主催する旅行会社への訪問活動や商談会の開催を通じて、旅行会社の販売戦略の変化に対応したプロモーションを行い、観光キャンペーン商品やニーズに応じた商品造成・販売を働きかける

### 実施内容

- ①商談会の開催
  - ・県内の観光関係者と旅行会社のインバウンドを含めた企画造成担当者とのマッチングを図る商談会を開催
- ②旅行会社への訪問活動、商品造成のための視察誘致
  - ・県内への送客実績や助成事業データ等を踏まえ、有望な地域及び旅行会社を中心に訪問活動を実施
  - ・旅行会社の希望に沿った県内視察のコーディネート及び支援
- ③イベント等を活用したプロモーション
  - ・観光キャンペーンと連携したイベント出展やプロモーション等

### 目標（KPI）

商談会参加の効果（商談成立等）があったと回答した事業者の割合：90%

### 期待される効果

- ・観光関係者と旅行会社とのマッチングによる、旅行商品造成・販売の促進
- ・旅行催行による観光消費額の増加

## (3) 宿泊施設の省エネルギー等推進支援 新規

### 事業の目的

長期化するエネルギー価格の高騰、物価上昇、人手不足の深刻化など厳しい状況下にある宿泊事業者の省エネルギー対策や生産性向上を推進するため、既存設備等の更新費用や機器等の購入費用の一部を支援する。

### 実施内容

省エネ設備（高効率空調やLED照明など）の更新や生産性向上（自動チェックインシステムなど）の機器導入費用の補助  
補助率：2/3以内、補助限度額：1施設当たり200万円

### 目標（KPI）

省エネ設備、生産性向上等の機器導入支援施設数：30

### 期待される効果

- ・宿泊事業者の安定した事業の継続や雇用の維持拡大の促進

## (4) 観光事業者のインバウンド対応力強化 新規

### 事業の目的

観光事業者の安定的な事業の継続や経営力の向上に向けた受入環境整備を進める。

### 実施内容

- ①観光事業者等受入環境整備事業  
外国人観光客対応のためのシステム及び機器の導入経費の補助  
(多言語コミュニケーションツールの導入、メニューの多言語化等)  
補助率：2/3以内、補助限度額：1施設当たり100万円(下限10万円)
- ②観光コンテンツ造成等支援事業  
・観光コンテンツ造成支援  
OTA等オンラインで購入可能なインバウンド向け体験型コンテンツの造成・磨き上げ、PRコンテンツ作成経費の補助  
補助率：2/3以内、補助限度額：1事業者当たり300万円  
・造成コンテンツプロモーション支援  
上記のコンテンツの販売促進に向けたOTA等でのプロモーション

### 目標 (KPI)

- ①受入環境整備補助施設数：  
20
- ②観光コンテンツ造成補助事業者数：15

### 期待される効果

- ・旅行者の利便性、快適性の向上
- ・観光事業者の受入体制の強化、収益力の向上

## I-2 教育旅行の誘致

### 事業の目的

体験などを取り込んだ教育旅行を企画する学校が増加していることや物価高騰等により、旅行先変更を検討する学校が増加している状況を捉え、県外等からの教育旅行誘致を図る。

### 実施内容

- ①探究型体験メニューの開発や施設の提案  
・学校側のニーズに合った探究型体験メニューの開発・磨き上げ支援  
・旅行会社を対象とした魅力的な教育旅行商品の造成に向けたモニターツアーの実施
- ②新規開拓に向けた訪問活動  
・過去の教育旅行入込調査やバス宿泊旅行助成等のデータを基に新たな誘客ターゲットを定め、効果的な訪問活動を実施
- ③台湾からの教育旅行誘致  
・JNTOが主催する現地商談会への参加や学校関係者の岡山県内視察対応  
・交流可能な県内の学校と現地学校とのマッチング支援  
・岡山県との交流を希望する現地の学校を対象とするFAMツアー実施

### 目標 (KPI)

- ・新規の探究型体験メニュー数：5件
- ・訪問した旅行会社で作成した学校への旅行提案書への掲載メニュー数：3件

(参考)

県内教育旅行宿泊人数  
R6年度：約66,000名  
R5年度：約72,000名  
R4年度：約77,000名

### 期待される効果

- ・県内への教育旅行の増加
- ・岡山県の認知度向上、台湾との交流促進

## 1-3 インセンティブ活用による宿泊旅行促進

### 事業の目的

旅行会社による団体旅行商品の販売促進を図り、県内の訪問や宿泊を促し観光事業者を支援する。インバウンドにおける二次交通の課題を解消し、県内での宿泊、観光消費額の増加を図る。

### 実施内容

- ①団体旅行バス助成
  - ・貸切バスを利用した団体旅行で県内に宿泊し、観光施設を巡る8人以上の催行に対する助成
  - 助成基準額 1,000円/人泊 ※加算額あり
- ②外国人観光客レンタカー助成
  - ・県内に宿泊する外国人旅行者を対象としたレンタカー料金の助成
  - 5人乗り 3,000円/台 6人乗り以上 5,000円/台

### 目標（KPI）

- ・団体バス助成を利用した延べ宿泊数：13,000人
- ・レンタカー助成の利用台数：1,000台以上

### 期待される効果

- ・団体旅行の増加による県内周遊の促進
- ・外国人観光客の利便性向上による、県内周遊促進や観光・体験施設等での消費額の増加

公益社団法人岡山県観光連盟

## 1-4 フィルムコミッション活動

### 事業の目的

映像作品のロケ誘致と支援を通じて地域の魅力を発信し、観光誘客を促進する。また、市町村や県内FC等との連携を強化し、支援体制の整備や受入環境の充実を図る。

### 実施内容

- ①ロケの誘致活動
  - ・映像制作会社へのプロモーション活動
  - ・助成制度を活用したロケハン及びロケの支援
- ②地域フィルムコミッションとの連携
  - ・岡山県フィルムコミッション協議会の運営、研修会の開催等
  - ・新規ロケーションの開拓等
- ③支援作品を活用した誘客促進の強化
  - ・岡山観光WEBにおける特集コンテンツの公開
  - ・作品公開に合わせたロケ地マップの作成、イベント開催等

### 目標（KPI）

- ・ロケ助成金のフル活用（予算600万円）
- ・新規ロケーション開拓数：30件追加

### 期待される効果

- ・ロケ撮影による宿泊・飲食・交通などの地域経済への貢献
- ・本県の認知度向上と映像作品のファンや観光客の訪問促進

公益社団法人岡山県観光連盟

## I-5 コンベンションの誘致と広域観光の推進

### (1) コンベンションの誘致

岡山市・倉敷市と連携し「国際MICEエキスポ」に出展するほか、コンベンションの誘致に必要な施設情報や県内観光情報の提供等を行う。

### (2) 広域観光の推進

中国地域などの広域エリアを対象に、自治体や観光団体等と連携し、県境を越えた広域観光を促進する。

#### ① 近隣県との連携

- ・ 中国5県の観光連盟が連携し、周遊促進策を行う。
- ・ 鳥取県と共同で、首都圏でのPR活動などを通じて両県への誘客を図る。

#### ② 広域観光推進組織との連携

日本観光振興協会（本部・中国事務局）、せとうち観光推進機構（せとうちDMO）、DISCOVER WEST連携協議会、中国地域観光推進協議会

## II 情報発信事業

## II - 1 デジタルマーケティングを活用した情報発信

### (1) 国内向け情報発信

#### 事業の目的

岡山観光WEBおよびSNSを核とした情報発信を強化するとともに、市町村観光サイトとの連携を推進することで、県域全体での情報発信力を高め、多様化・高度化する旅行者ニーズに対応した効果的な観光誘客を図る。

#### 実施内容

##### ①岡山観光WEBの運営

- ・観光情報、旬の情報、地元ライター記事等の発信
- ・観光キャンペーンサイトとの連携
- ・市町村観光サイトとの連携
- ・外部メディアとの連携（Yahoo!タイムライン、Smart News）
- ・アクセス分析及びAIチャットボット等のデータに基づく情報戦略策定

##### ②SNSを活用した情報発信

##### ③情報発信に関わる人材育成と支援

#### 目標（KPI）

- ・年間PV・ユーザー数  
2,270万PV・880万人
- ・フォロワー数  
Facebook：28,400人  
Instagram：27,000人  
X：22,000人
- ・勉強会・ワークショップの開催 年5回以上

#### 期待される効果

- ・旅行意欲の喚起、訪問先選定の後押し、地域での観光消費の拡大
- ・市町村との連携による持続的な観光プロモーション体制の構築とデータに基づく戦略的情報発信の定着

公益社団法人岡山県観光連盟

### (2) 海外向け情報発信

#### 事業の目的

多言語サイトやSNSを活用した情報発信及び、広域連携による効果的な情報発信を行うことで、海外市場での認知度向上とインバウンド観光客の誘致を促進する。

#### 実施内容

##### ①多言語サイトの運営（6言語）

- ・人気訪日観光メディア「MATCHA」と連携した情報発信

##### ②SNSを活用した情報発信【県委託事業】

- ・県の海外デスクと連携した話題性が高い情報の発信（7言語）
- ・訴求力の高いショート動画の活用

##### ③広域連携

- ・近隣県との連携による観光ルートの作成・発信

#### 目標（KPI）

- ・年間PV・ユーザー数  
各言語：前年比110%
- ・フォロワー数（英語）  
Facebook：24,000人
- ・連携地域数：3県  
（広島、兵庫、鳥取）

#### 期待される効果

- ・海外市場での本県観光地の認知度向上、インバウンド観光客の誘致促進
- ・周遊観光の促進や滞在時間の延長

公益社団法人岡山県観光連盟

### (3) 観光施設等の情報発信支援 新規

事業の目的	
物価高騰等により観光事業者の経営環境が厳しくなる中で、コストをかけずに集客効果を高める手法として、Googleビジネスプロフィールの活用を図る。	
実施内容	目標（KPI）
観光関連事業者（観光施設、宿泊施設、飲食店、小売店等）に対し、Googleビジネスプロフィールの登録・活用支援を行う。 ①登録支援 ・説明会の実施 ・マニュアルの配布及び登録支援の実施 ②活用支援 ・活用セミナーの実施 ・登録事業者へのフォローアップ ・支援施設へのアンケート実施 ・登録後の効果検証	・新規登録：200件 ・閲覧回数が増加した事業者が300件（新規登録外の事業者を含む）
期待される効果	
・Googleマップ等での露出の増加や観光客の利便性の向上、来訪動機の喚起 ・インバウンドへの訴求力の向上 ・口コミ等の分析による、潜在的ニーズの発掘やサービスの改善	

## II - 2 多様な媒体・パートナーと連携した観光PR

### (1) 市町村等との連携PR事業

#### ①岡山観光WEBでのタイアップ

市町村や観光協会等とタイアップし、「岡山観光WEB」で特集ページやモデルコースを作成し、連携して地域の魅力を発信する。

#### ②観光コルトンの活用

JR岡山駅前の地下道壁面に設置した電照パネル（観光コルトン）22面に、市町村等と共同で美しい景観や観光スポット等の写真を掲出し、県内各地のPRを行う。

### (2) メディア等を活用した情報発信

#### ①首都圏等のメディアへの取材協力

首都圏等のテレビや雑誌などに対して、情報提供及びロケ・取材に関する地元調整等を行う。

#### ②地元メディアとの連携

岡山シティFM（レディオモモ）と連携し、県内各地域から直接情報を発信することにより、県内の観光を促進する。

### (3) おかやま観光特使を通じたP R

岡山県ゆかりの方に観光特使を委嘱し、名刺の交付やメルマガでの定期的な観光情報提供により、各自の活動のほか、SNSや口コミでの情報発信を通じて、岡山のP Rを図る。

### (4) 総合的な観光案内業務の実施

電話やメール等での問い合わせ対応のほか、県内各地の観光パンフレットの収集・送付など観光情報の発信を行う。

また、おかやま観光コンベンション協会が運営するJR岡山駅新幹線改札横の「岡山市ももたろう観光センター」と連携し、広域的な観光案内の充実を図る。

## III 観光DX推進事業

## 事業の目的

県・市町村・観光関係者等がデータに基づいた客観的なニーズ把握や施策の立案等ができる体制を構築する。

## 実施内容

観光データプラットフォーム（DMP）の整備・充実とデータ活用人材の育成を行う。

## ①観光DMPの整備・充実

- ・国・県の観光動態調査等のデータを活用した分析
- ・人流データを分析できるDMPの入手
- ・市町村への提供

## ②データ活用人材の育成

- ・市町村・観光関係者等の観光DXを支援する専門人材の育成
- ・システム利用・データ活用を推進する研修会や勉強会の実施

## 目標（KPI）

- ・DMPの活用市町村数:  
10市町村
- ・研修会・勉強会の満足度：80%（アンケート実施）

## 期待される効果

- ・客観的なデータに基づき観光施策のPDCAが継続的に行われる体制を確立
- ・観光客の満足度と観光産業の収益力の向上の両立

## IV おもてなしの推進

## IV-1 ホスピタリティの向上と人材育成

### 事業の目的

観光関係者及び県民のホスピタリティの向上と、満足度の高いガイドの育成により観光客のリピーターを増やす。

### 実施内容

- ①おもてなしの実践と研修会の開催
  - ・観光キャンペーンと連動した岡山観光サポーター(通称「晴れシェルジュ」)の活動支援
  - ・交流会や研修会の開催
- ②観光ガイドの活性化と人材育成
  - ・県内ガイド団体の活動支援と研修会の開催

### 目標 (KPI)

- ・研修が実践の役に立つと回答した参加者の割合：90%
- ・研修会へのガイド参加人数：200名

### 期待される効果

- ・受入体制の充実とホスピタリティ向上
- ・観光客の満足度アップによるリピーターの増加

公益社団法人岡山県観光連盟

## IV-2 観光物産事業功労者等の表彰

### 事業の目的

本県の観光及び物産振興に寄与し功労のあった方々や団体を表彰し功績を称える。また「岡山観光WEB」でその活動を紹介し観光誘客や特産品の販売に結び付ける。

### 実施内容

- ①定時会員総会での表彰
- ②岡山観光WEBの特集ページで功績や活動内容を紹介
- ③日本観光振興協会の会長表彰や地域観光振興事業功労者表彰へ推薦(受賞者の中から功績が顕著な方)

### 目標 (KPI)

観光物産事業表彰者:20名

### 期待される効果

- 受賞者のモチベーションアップによる地域活性化
- 事例の横展開による他地域への波及効果、活動紹介による観光誘客や特産品の販売促進

公益社団法人岡山県観光連盟

# V 物産振興事業

## V-1 晴れの国おかやま館の運営

### 事業の目的

岡山県産品の総合的な展示販売ショップとして、国内外の観光客等に対し、県産品の魅力発信を行い、認知度向上と販売拡大を図りながら物産振興に努める。

### 実施内容

- ①店舗での県産品の展示販売
  - ・イベントの実施や新商品の取扱拡大、季節に合わせた展示レイアウトの変更などによる集客力の向上・販売拡大
- ②県産品応援キャンペーンの実施
  - ・次回の県産品購入時に使用できるクーポン券の配布（購入額の20%相当）  
※法人は購入時割引を実施。
- ③伝統的工芸品の魅力発信
  - ・おかやま伝統的工芸品展を開催するなど生産者と連携して、伝統的工芸品の魅力を発信する。
- ④販売データ等の活用
  - ・販売データ等を分析し、戦略的な店舗運営を進め、販売拡大を図る。

### 目標（KPI）

- ・売上金額（店舗）：  
56,000千円  
（R7年度比100%）
- ・購入客数（店舗）：  
15,000人  
（R7年度比100%）

### 期待される効果

- ・来館者数の増加と県産品の認知度向上
- ・県産品の魅力発信による需要の拡大

## V-2 オンラインショップによる販売強化

### 事業の目的

オンラインショップを活用した県産品の魅力発信と販売機会の拡大を進め、リピーターの獲得・拡大も図りながら県産品の需要拡大を促進する。

### 実施内容

- ①産地直送商品や店舗（晴れの国おかやま館）取扱商品の販売  
・旬のフルーツやご当地グルメ等の販売を強化
- ②県産品応援キャンペーンの実施  
・次回の県産品購入時に使用できるポイントを付与（購入金額の20%相当）
- ③会員等とのコミュニケーションによる販売促進  
・メルマガやクーポン等を活用し、顧客満足度の向上とリピーターの獲得・拡大
- ④情報発信の強化  
・岡山観光WEBとの連携やSNS等の活用による情報発信の強化

### 目標（KPI）

- ・売上金額：62,000千円  
（R7年度比150%）
- ・登録会員数：14,300人  
（R7年度比110%）

### 期待される効果

- ・県内だけでなく、広いエリアへの販路拡大、売上の増加
- ・県産品の認知度向上とリピーターの拡大

## V-3 ふるさと納税返礼品の取扱い

### 事業の目的

ふるさと納税制度を通じた県産品の販売拡大と認知度向上を図るとともに、各自治体への寄附申込の促進を目指す。

### 実施内容

- ①県内自治体のふるさと納税取扱事業者への県産品の販売  
・対象自治体：15  
岡山県、岡山市、倉敷市、玉野市、笠岡市、井原市、瀬戸内市、浅口市、津山市、高梁市、新見市、備前市、和気町、里庄町、矢掛町
- ②販売拡大に向けた取組  
・魅力的な商品（旬のフルーツ組合せ、定期便等）の開発

### 目標（KPI）

- ・販売金額：52,000千円  
（R7年度比120%）

### 期待される効果

- ・県産品の認知度向上によるリピーターの獲得、販売促進
- ・ふるさと納税制度の利用拡大

## V-4 県との連携による県産品の消費拡大

新規

### 事業の目的

物価高の影響が続く中、県産品の需要喚起と新規顧客の獲得開拓を進めるキャンペーン等を実施し、県産品の販売拡大を図る。

### 実施内容

- ① 県産品応援キャンペーンの実施
  - ・ 次回の県産品購入時に使用できるクーポン券の配布やポイントの付与（購入額の20%相当）
    - ※法人は購入時割引を実施
- ② 大手ECモールで実施するキャンペーンの実施管理
  - ・ 大手ECモールが実施する販売促進（購入額の5～15%相当のクーポン等の発行）の内容調整、進行管理等
- ③ 電子カタログギフトの作成
  - ・ 県産品に特化した電子カタログギフト作成、販売促進

### 目標（KPI）

- ・ 県産品応援キャンペーンのクーポン・ポイント利用額：20,000千円
- ・ ECモールキャンペーンのクーポン利用額：23,800千円
- ・ 電子カタログギフトの掲載商品数：90

### 期待される効果

- ・ クーポン・ポイント等の活用による県産品の販売拡大
- ・ ECモールやカタログギフトによる新規顧客の獲得

公益社団法人岡山県観光連盟

## V-5 店舗リニューアルと企画・販売力アップ

新規

### 事業の目的

気軽に入館でき買物しやすい店舗を目指し、設備やレイアウトの見直し等を含めた店舗リニューアルを行い、来館者の増加と県産品の販売拡大を図る。

### 実施内容

- 空間整備や環境整備等を内容とするリニューアル工事を実施する。
- ① 集客力向上のための空間整備
    - ・ 店舗入口の拡大や照明設備工事、来館動機につながる設備の導入等
  - ② 顧客満足度向上に向けた環境整備
    - ・ 内装、売場レイアウトの変更・什器、設備の更新等

### 目標（KPI）

- ・ R9年3月までの工事完了を目指す。

### 期待される効果

外国人観光客を含めた来館者数の増加や滞在時間の延長、購買率・購買単価の向上等による売上金額の増加

公益社団法人岡山県観光連盟

## VI 収益事業等

### VI 収益事業等（広告・不動産管理）

#### 事業の目的

岡山観光WEBへのバナー掲出、岡山駅前地下道観光コルトンへの広告掲出、観光支援自動販売機の活用により、会員団体や県内観光地のPRを行うとともに自主財源としての収入を確保する。

#### 実施内容

- ①岡山観光WEBへのバナー掲出  
会員から募集したバナー広告の有料掲出
- ②観光コルトンへの広告掲出  
岡山駅前地下道の観光コルトン22面への企業広告掲出
- ③観光支援自動販売機の活用  
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)と連携した観光支援自販機（12台）  
の売上金の一部を事業へ充当
- ④不動産賃貸収益 土地2筆（岡山市北区田町1丁目地内）

#### 目標（KPI）

収入目標：10,000千円

#### 期待される効果

- ・ 広告収入による事業運営の安定化と充実
- ・ 自主財源をもとにした自主事業の実施